

水産基盤整備事業

道東に位置する当部管内は、サケ・マス、サンマ、イカ、コンブ、カキ、アサリ等、多様な漁業が盛んな道内漁業生産の3割以上を占める一大水産地域であり、我が国の水産物供給基地として大きな役割を担っています。

こうした地域において、これからも水産物を安定的に供給する役割を果たしていくことはもちろんのこと、基幹産業である水産業のさらなる振興を図るため、平成30年度は、「国産水産物の衛生管理や安定供給のための基盤強化対策」、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を重点的に推進します。

厚岸地区

国産水産物の衛生管理や安定供給を図るとともに、災害時における漁業活動の早期再開や漁獲物の陸揚げ・流通機能の確保に資する、水深5.5m岸壁の改良や用地（人工地盤）などの整備を推進します。



厚岸地区 係留施設整備状況

落石地区

漁港内道路や用地の冠水被害を解消するための道路法面改良や漁船の安全な航行と効率的な漁業活動を確保するための防波堤整備を推進します。



落石地区 外郭施設整備状況

大津地区

津波被害軽減に資する用地や必要水深確保のため水深3.5m航路などの整備を推進します。



大津地区 漁港施設用地整備状況

歯舞地区

漁獲物の陸揚げ作業の効率化を図り、安全・安心な水産物の安定供給に資する水深2.0m物揚場や用地（人工地盤）などの整備を推進します。



歯舞地区 係留施設整備状況

羅臼地区

大規模災害時における緊急物資輸送拠点として、また、漁業活動の早期再開に資する耐震性能を強化した防波護岸や水深3.5m岸壁などの整備を推進します。



羅臼地区 中央埠頭整備状況

北海道第3種及び第4種漁港地区

漁港施設の長寿命化を図るため、大津漁港において護岸の補修を行います。

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港 漁場整備 事業	厚岸地区 (第3種 厚岸漁港)	外郭施設:波除堤(湖南) 水域施設:水深5.5m航路(湖南) 係留施設:水深5.5m岸壁(改良)(湖南)・水深4.5m岸壁(改良)(湖南) 漁港施設用地:用地(人工地盤)(湖南)
	落石地区 (第3種 落石漁港)	【落石工区】 【浜松工区】 輸送施設:道路(改良)(法面) 外郭施設:西防波堤
	大津地区 (第4種 大津漁港)	水域施設:水深3.5m航路・水深3.5m泊地・泊地護岸 漁港施設用地:用地・用地(改良)
	歯舞地区 (第4種 歯舞漁港)	【歯舞工区】 係留施設:水深3.5m岸壁(改良)・水深2.0m物揚場 漁港施設用地:用地(人工地盤)
	羅臼地区 (第4種 羅臼漁港)	外郭施設:防波護岸(中央埠頭)(耐震) 係留施設:水深3.5m岸壁(耐震) 漁港施設用地:用地護岸(耐震)・用地
	北海道第3種及び第4種漁港地区	【大津漁港】 外郭施設:南護岸(補修)